

令和2年度

# 高齢者用肺炎球菌予防接種の接種券をお持ちの方へ

接種期限は、**令和3年3月末日**です

対象の方は、ぜひこの機会に接種されることをお勧めします。

※下記の対象者で、接種券がお手元がない場合は、保健福祉課までご連絡ください。



## 令和2年度の対象者

- 65歳：昭和30年4月2日生～昭和31年4月1日生
- 70歳：昭和25年4月2日生～昭和26年4月1日生
- 75歳：昭和20年4月2日生～昭和21年4月1日生
- 80歳：昭和15年4月2日生～昭和16年4月1日生
- 85歳：昭和10年4月2日生～昭和11年4月1日生
- 90歳：昭和5年4月2日生～昭和6年4月1日生
- 95歳：大正14年4月2日生～昭和元年4月1日生
- 100歳：大正9年4月2日生～大正10年4月1日生

※過去に高齢者用肺炎球菌ワクチン(23価)を接種された方は、対象となりません。

※60～65歳未満の「心臓、じん臓、呼吸器の機能またはヒト免疫機能に障害(身体障害1級程度)のある方」で接種を希望される場合は、事前に保健福祉課までご連絡ください。

**接種期間** 3月31日(水)まで **接種回数** 1回

**接種費用** 自己負担額 4,000円 **実施場所** 町内の医療機関または福井県内の指定医療機関

※詳細は、お手元に届いている予診票の裏面をご覧ください。保健福祉課までお問合せください。

■ **問合せ** 保健福祉課 ☎ 0778-47-8007



## 地域包括支援センターです

■ **問合せ** 地域包括支援センター(保健福祉課内) ☎ 0778-47-8009  
社会福祉協議会地域包括支援センター(今庄福祉センター2階) ☎ 0778-45-1170  
// 河野支所(河野保健福祉センター1階) ☎ 0778-48-2260

### 仕事と介護を両立するためのポイント～人生会議を知っていますか～

誰でも、命に関わる大きな病気やけがをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると約70%の人が医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなるといわれています。自らが希望する医療や介護を受けるために大切にしていること、望んでいることを自分自身で考え、周囲の信頼する人たちと話し合い共有する取組みを「人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)」と呼びます。

いざというときに備えて、親が診察を受けている病院、医師のこと、人生の最終段階になった場合に、どこで、どのような医療や介護を望んでいるのかなど、家族間で話し合ってみてはいかがでしょうか。

#### 人生会議の話し合いの進め方の一例をご紹介します。

- 大切にしていることは何ですか？
- 信頼できる人は誰ですか？
- 信頼できる人や医療・介護チームと話し合いましたか？
- 話し合いの結果を大切な人たちに伝えて共有しましたか？
- 心身の状態に応じて意思は変化することがあるため、何度でも、繰り返し考え、話し合う。

※この取組みは、個人の主体的な行いによって考え進めるものです。知りたくない、考えたくない方への十分な配慮が必要です。



(出典：厚生労働省「人生会議リーフレット」より)